



いつもご紹介ありがとうございます。

## 9月 紹介数

内科	39	整形外科	27	腎・透析センター	1	歯科口腔外科	40
内科 ER	144	放射線科	113	内視鏡	42	消化器内科	29
外科	61	脳神経外科	6	呼吸器外科	3	眼科	2
泌尿器科	41	小児科	12	胸部心臓血管外科	5	健診科	0
産婦人科	82	緩和ケア外科	24	循環器内科	49		
皮膚科	5	精神科	1	リハビリ科	3	合計	729

## 診療科部長挨拶

### 心臓血管外科部長 札琢磨



心臓血管外科の札です。コロナウイルス感染症の第5波が収束しつつあり、国からの宣言も終了したことで個人的にはちょっとホッとしています。しかし、この感染の影響や余波で、感染を恐れての受診控えも耳にします。“with コロナ時代”において、いかにして継続的な診療ができるか、それが地域の皆さまが安心して、適切なタイミングで治療を受けていただけることにつながると思っております。結論には至りませんが、院内の感染対策を徹底することで病院診療機能を落とさない様務めています。その中で心臓外科は“患者さま一人一人に合わせたオーダーメイドの手術治療”を motto に診療を行っております。心臓手術を受けられる方は併存疾患も多いため、心臓病だけに目を向けては患者さまが願う診療はできません。当院は他科との連携の面で垣根がなく私も医局で他の医師と雑談も含め診療に関してよくディスカッションをしています。技術的に良い手術を行うことは大前提ではありますが、患者さまが抱える様々な問題を克服してこそ、退院後の外来で患者さまの笑顔につながると思っています。

地域の中核病院としての使命を果たすべく、これからも診療に邁進して参ります。

いつでもご相談ください。



外来担当日  
(火) 午後診

日本外科学会 専門医・指導医

日本心臓血管外科学会 心臓血管外科専門医・修練指導医

日本不整脈心電学会 心臓機能障害植込型除細動器・ペーシングによる心不全治療実施医

日本移植学会 移植認定医 植込み型補助人工心臓実施医

日本血管外科学会 認定血管内治療医

胸部・腹部ステントグラフト内挿術実施医・指導医

浅大腿動脈ステントグラフト実施医

堺市身体障害者福祉法指定医師 (心臓機能障害)

難病指定医 臨床研修指導医 緩和ケア研修会修了

## 第25回 耳原総合病院 地域連携をすすめる会 ご報告

■日時：2021年9月18日（土）15時～16時

■場所：みみはらホール

■参加：地域の22名の先生方 職員40名

当院は、年に一度、地域の医療機関の先生方と意見交換ができる研修会を開催してきました。本年はコロナ禍の開催となりましたが感染対策を十分に行った上で開催しました。



冒頭、堺市医師会副会長の佐々木先生から、COVID-19 蔓延期に合わせ病床の確保など迅速にご尽力いただいたと感謝の言葉をいただきました。

河原林病院長から『地域医療支援病院とがん診療拠点病院の取り組み』と題し、昨年度の実績を報告しました。断らない医療の実践として、救急外来は7000台近い救急搬送を受け入れ、入院では全身麻酔手術件数が過去最多とコロナ禍でも通常診療を続けてきました。ただ、がん診療に関しては、コロナ禍において受診時期が遅れる傾向がみえ、クリニックの先生方との連携を強め、早期の精査・治療が課題であることが報告されました。



大矢亮救急診療センター長からは、『COVID-19 の診療からこれからの地域連携を考える』と題し報告しました。2012年に地域医療支援病院の認可を受け、地域医療の推進のために開かれた病院としてトリアージ機能を高めてきた経過や、COVID-19 の発生状況と合わせた現時点での総括を行いました。治療内容は事例を交えて紹介し、患者に向き合うなか地域連携の重要性を日々感じていた思いから、さらにコロナが落ち着いてもこの連携を強めていきたいと締めくくりました。



地域の先生方からは COVID-19 の検査や診断についての質問や、診療スタンスを変えざるを得ないジレンマなどの発言もありましたが、当院の診療や展望に共感の感想をいただきました。

ご参加いただいた先生方、本当にありがとうございました。